

# はまなす

〒098-1601 興部町字興部元町 電話 0158-82-2303 FAX 0158-82-2672  
年間主題 「愛し合う元気な仲間（ともだち・自然・動物・資源を大切にしよう）」

\*\*\*\*\*

11月聖句（讚美歌 うまやのイエスは）

『愛はすべてを完成させるきずなです。』（コロサイ信徒への手紙 3章14節）

## <巻頭言> 年々暴徒化する ハロウィン 自己肯定感の低い若者 園長 小山哲夫

10月28日午前1時過ぎ、渋谷駅近くで、ハロウィンに集まった若者たちが歩行者優先だったのに軽トラックが入って来たことに怒り暴徒化し、横転させ、車の上に乗って飛び跳ねる事件がありました。トラックを倒した後はみんなで奇声を上げながら大騒ぎをしました。

とても日本とは思えないこの光景は、まるで数年前の中国の反日デモのようだと、事態を危惧する意見もあります。軽トラの運転手は被害届を提出し、渋谷署が器物損壊容疑で捜査しています。証拠もしっかり残っているので検挙されるのも時間の問題だということです。

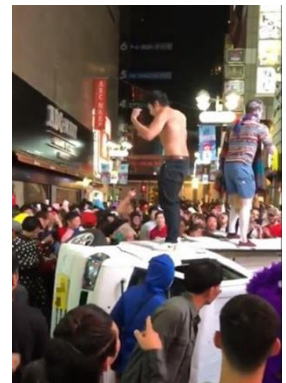
ハロウィンは元来、秋の収穫を祝い、悪霊などを追い出す宗教的な行事から来ていて、アメリカなどでは、子どもが魔女やお化けに仮装して近所を回り、お菓子をもらう風習となっています。大人が仮装することもあります。あくまでも子どもが楽しむためのハロウィンだそうです。2000年頃からディズニーランドでクオリティーの高いハロウィンのイベントをやるようになり、ハロウィンは面白いというイメージが定着しました。その後、様々な企業が諸かるイベントとして商戦を企画し、数年前からコスプレパーティーとしての市民権を得るようになっていきます。

その結果、今年も渋谷などの繁華街にコスプレをした人々が押し寄せ、吐くほど酒を飲み、泥酔状態になって気分が高揚した者たちは何をしても許されると勘違いし、暴れ、怒号を上げ、また飲み騒ぐを繰り返していたようです。路上にごみを放置し、写真のように、渋谷は異臭が漂うゴミの街となりました。賞賛されたワールドカップの日本人の姿とはかけ離れた惨状に驚きます。さらに、人込みで痴漢や窃盗・盗撮が横行するなど、もはや仮装フォーリガン化したのが日本のハロウィンです。

振り返ると、バブルの時にも、ワンレン、ボディコン、羽扇子もった若者が踊り狂っていました。いつの時代でも、若者はお祭り好きで騒ぐのかもしれませんが。しかし、年々酷くなる成人式の大騒ぎ、そして今回の事件を考えると、人間・社会人として超えてはいけないう線を越えてしまったような危機感を覚えます。

左下の図は、日本人が諸外国に比べて圧倒的に自己肯定感が低いことを示すグラフです。自己肯定感の低い人の特徴は、「努力しない・本気を出さない」「無関心を装う」「気軽に味わえる楽しさを追及する」「良い人を演じる」です。あるメディア関係者は「ハロウィンとワールドカップで暴れる若者の属性は同じだと考えています。本当にハロウィンやワールドカップが好きな人は騒ぐために渋谷に行きません。どちらも酔って暴れるのが目的の根は小心者の大騒ぎです。」と指摘しています。まさに、「小心者」という自己肯定感の低さが、集団化した時に歯止めが利かない暴徒となった大きな要因ではないでしょうか。日々、「美人やイケメンであること」「お金持ちであること」「勉強ができること」など、能力や所有しているもので自分の存在感を感じようと必死になり追い込まれ、今回のハロウィンでも、仮装して普段の「自分」ではない何者として周囲から注目されて自分の存在感を実感し、心を開放しているのかも知れません。しかし、見逃せないのは、そんな大人を見て育つ私たちの子ども達への影響です。

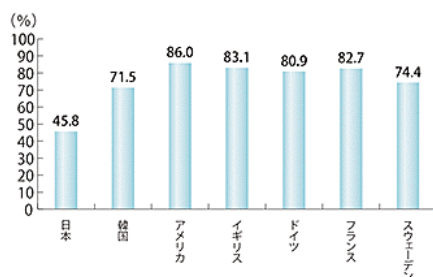
人が人でなくなる時=自分を愛することをやめる時です。自分を愛することをやめる時、人は他者を愛することをやめ、世界を見失ってしまいます。子ども達がしっかりと自己肯定感を育て、本当に幸せに生きる為に、自分を愛するように他者を愛する「絆」を感じる日々を過ごすように祈ります。



軽トラに乗る人たちはゆうきゆうさん（ゆうメンタルクリニック院長）提供




図表1 自分自身に満足している



(注)「次のことがあなた自身にどのくらいあてはまりますか」との問いに対し、「私は、自分自身に満足している」に「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した者の割合。

## 11月行事予定

### <お知らせ>

- 1、世界食糧DAY募金ありがとうございました。募金金額10,842円（食糧事情他で1日で4~5万人死亡）  
10月12日、子ども達と世界の食糧事情を学びました。募金は毎年送金している世界食糧DAY事務局へ送金しました。募金にご協力いただき、ありがとうございました。
  - 2、興部町総合文化祭・園児共同製作作品展示について  
今年も、興部町文化祭に園児の作品を展示しています。興部町中央公民館に展示しています。どうぞご覧ください。
  - 3、園舎清掃、今年度の園庭消毒・草取りは終了しました。ありがとうございました。
  - 4、冬支度について（てぶくろ等の名前、ジャンパー等に掛ひもなどを確認して下さい。）  
11月になり、朝夕が冷え込むようになりました。冬の園児帽子に指定はありませんが、雪の日にも外で遊びますので、耳かけ・上着付属の帽子ではなく、冬の外遊びができる帽子を着用させて下さい。
  - 5、バター・チーズ製作体験・クラス交流について  
例年行ってきたバター・チーズ製作体験は、牛乳アレルギーがある園児も在園していますので、現在、実施方法、日程などについて検討中です。決まりましたら週案でお知らせします。
  - 6、11月お誕生会について 11月22日(木) すき焼き丼  
今月は、幼稚園の畑で収穫した玉ねぎ等を使った「すき焼き丼」を教師が調理して食べます。大きめのお弁当箱にご飯を入れたものと、デザート等を持たせて下さい。アレルギー他で食べられない場合は、事前に担任までご連絡下さい。
- 
- 7、クリスマス祝会について:12月9日(日) 興部町中央公民館で行います。  
今年も、つくし組・たんぽぽ組はダンス、ちゅうりっぷ・ひまわり組は劇でクリスマスをお祝いする準備を始めています。詳細は後日お手紙でお知らせします。  
※各クラスのクリスマス祝会説明会については、クラスだよりでお知らせします。
- 8、11月子育てを語る会 11月8日(木)10:00~11:45はこぶねハウス  
テーマ:「子どもの脳を育てる為に」  
今月は子どもの健全な脳の発達を促すために、乳幼児の生活全般を考えます。その他、子育てについての迷い、悩みなどのご相談をお受けしながら、様々な角度から子育てについて話し合いたいと思います。  
場 所:はこぶねハウス どなたでも参加できます。お誘いあわせて、多数ご参加下さい
  - 9、つくし組に 新しいお友達が 2人 入園します  
中山楓雅（ふうが）くん 飛弾野司（つかさ）くん よろしくお祈りします。
  - 10、送迎時の交通安全について  
送迎時に横断歩道を渡らず、車の前後に出てくる子が目立ちます。雪の季節が近づきました。園児送迎の際は、交通安全には十分にご注意ください。  
また、幼稚園前の路上駐車がご近所の方の邪魔になることがあります。できるだけ、裏の駐車場に駐車し、幼稚園前のサンライズ側の駐車を避けるようにして下さい。宜しくお祈りします。

【新年度(2019年度)入園願書は12月11日から

幼稚園で配布します。ご希望の方はご連絡下さい。】

以上